

## ホクレンディスタンスチャレンジ 2021

### 第3戦 網走大会

#### 【出場結果】

実施日 : 7月10日(土) 5000m

会場 : 網走市宮陸上競技場

出場者 : 加藤 平 小林 航央

出場種目・出場者・リザルト

氏名	加藤	小林
種目	5000m	5000m
組	D組	B組
タイム	14'11"40 (自己ベスト)	14'26"38
順位	3/24	25/29

#### 【レポート】

上半期の最終レースとなるホクレンディスタンスチャレンジ 2021 第3戦網走大会に加藤、小林の2名が出場しました。

本大会はコロナ禍で国内のレースが制限されている中、東京オリンピック代表内定の選手も最終調整のレースとして出走する全国規模の大会となりますので、出場する両名とも自己ベストの更新を目標にしてレースに臨みました。

D組に出場した加藤は、当日15時からの出走となりましたが、強い直射日光による暑さと海沿い特有の強風が吹きつける難しいコンディションの中でのレースとなりました。



冷静に勝負どころを伺う加藤

悪コンディションの中、先頭集団のペースも自嘲気味な展開となりましたが、前半から中盤にかけて集団の後方で力を蓄え、4000m過ぎからの集団のペースアップにも喰らいつき、先頭の2名からは引き離されたものの、切れ味の鋭いラストスパートをみせて、組3着となり見事に14分11秒台の自己ベストを更新しました。



悪コンディションの中、自己ベストを更新した加藤

B組に出場した小林は、17時からのレースとなり、日差しは和らいで涼しくなったものの、強風が残る中でのレースとなりました。

小林の走るB組は自己ベストが13分台の選手のみで編成されている非常にレベルの高い組となりましたが、自己ベスト更新を狙って先頭集団に果敢についていきました。

序盤の走りに力みがあったのか、2000mで身体が固まりだすと集団からは離され、その後も何とか粘って走りましたが、普段のキレのあるラストスパートも出来ずに14分26秒台でのゴールとなりました。今季13分台で走っている小林にとっては悔しい結果となりましたが、次戦の北見大会では自己ベスト更新を狙って欲しいと思います。



強豪集まるレースで果敢に攻める小林

次戦は4日後に控える北見大会となります。皆様の温かいご声援をお願い致します。